

表丹沢・地場産材活用デザインコンテスト

「表丹沢・地場産材活用デザインコンテスト」の主旨

神奈川県秦野市では、環境省の里地里山保全再生モデル事業を行うなど、日本国内でも先進的な取り組みを数々行ってきました。平成18年には、神奈川県産材、地元秦野産材の活用と、間伐材、端材等を活用したチップボイラーを熱源として運営されている表丹沢野外活動センターが開設されました。

このセンターは、表丹沢の豊かな自然と木との触れあい、青少年のキャンプや森林ボランティアの活動拠点として活用されていますが、この拠点を活かして、さらに周囲の森林整備を進め、美しい森づくり、いい意味での田舎、秦野らしさのある木の街にしたいという夢を進めるために、本コンテストを開催します。

募集する作品は、表丹沢野外活動センターに設置する間伐材アート作品、本施設や公共施設、学校、企業等に普及可能な間伐材の作品、平成22年に開催する全国植樹祭での間伐材を活用した記念品のデザインです。

提案いただいたデザインは、実行委員会及び審査委員会にて審査を行い、優秀作品を表彰します。受賞者には、試作品制作費を授与します。

尚、本コンテストを通じて、試作後、販売する製品に関しては、売り上げの一部を、本事業を助成していただいている「緑の募金」への寄付を行います。

表彰の内容

表彰は、以下の通り行います。但し、審査委員会にて作品の内容により、賞の構成等を変更することがあります。

最優秀賞（1点程度）：試作品制作費 30万円

優秀賞（5点程度）：試作品制作費 10万円

佳作（4点程度）：試作品制作費 5万円

募集部門

募集する部門は、全国植樹祭で配布を検討している「記念品部門」、地場産材を活用してさまざまな製品化の可能性を探る自由部門（杉檜雑木竹等を活用した作品）の募集を行います。

募集の対象

学生の方、（高校生、専門学校生を含む）、一般の方、どなたでも応募できます。

個人応募、グループ応募、いずれも可です。

応募期間 2009年4月10日締切



提出物

上質紙A3版1枚に下記を適宜配置したもの。

※ 作品タイトル、デザインコンセプト、提案内容を具体的に表現する図面・写真等

※ 裏面に応募者全員の氏名、グループ名

審査委員（予定）

委員長：宮林茂幸 東京農業大学教授

美しい森林づくり全国推進会議

副委員長：南雲勝志 ナグモデデザイン事務所

日本全国スギダラケ倶楽部代表

委員：古谷角造 はだの里山保全再生

活動団体等連絡協議会会長

委員：古谷義幸 秦野市長

委員：竹田純一 里地ネットワーク事務局長

委員：若杉浩一 株式会社 内田洋行

テクニカルデザインセンター

委員：林野庁森林整備部 森林保全推進室長

委員：環境省 自然環境局自然環境計画課



応募先・お問合せ先

なお本コンテストに関する補足資料、審査委員会の考え方などは、年始までに以下のホームページで公開いたしますのでご参照下さい。

<http://satochi.net/hadano/>

秦野市役所、または、東京連絡事務所に、ご持参いただくか郵送してください。

秦野市役所 〒257-8501 神奈川県秦野市桜町 1-3-2

電話番号：0463-82-5111（代表） FAX：0463-82-9792



東京連絡事務所

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-16-2 3階

里地ネットワーク内

「地場産材活用デザインコンテスト東京事務局」

saisei@satochi.net

Tel：03-5404-4846 Fax：03-5404-4847

主催：はだの里山保全再生活動団体等連絡協議会

共催：日本全国スギダラケ倶楽部

後援（予定）：林野庁、環境省、（社）国土緑化推進機構、美しい森林づくり全国推進会議、秦野市